

監査事務に専任職員を



野口 俊明 議員

町長

前向きに考えたい



例月出納検査状況

【野口】機構改革をする考えを示された。監査事務についての考えは。

【町長】条例を定め、二人の委員にお世話になってる。事務は二人の書記が兼務であって、機構改革において変わりはない。

【野口】監査委員会事務局は別にあつたほうが良いと考えるが。

【代表監査委員】監査に関心いただき感謝。事務職員がいれば充実するが、県内他町村を

みてもいないと考えると、なんとも言えない。

【野口】専任職員が一人でもいれば、監査の目が届き、事故など未然に防げるのではと思う。検討していただきたい。

【代表監査委員】この任についてから1年たっていない。1年たった以降、考えを言わせていただく。

【町長】気持ちは同じ。どういった方法がとれるのか前向きに考えたい。

町民顕彰のさらなる充実を

町長

表彰を行っていききたい

【野口】町民の顕彰についての考え方は。

漏れた人が物故者となる人が多いと懸念されるが。

【町長】条例に基づき、町政の振興へ寄与された方や、町民の模範が認められる方を表彰する制度があるので、行っていききたいと考えている。

これまで平成17年の合併1周年記念式典、平成27年の10周年記念式典において、町民表彰を行っている。今後は、10年スパンではなく、毎年など、もっと短い間隔でできないか、検討していききたい。

【教育長】教育委員会においては、表彰規定に基づき町教育の振興



10周年式典での表彰式

へ寄与された方を表彰する制度や、小・中学校の児童生徒を表彰する教育長表彰があるので、表彰を行っていきたいと考えている。